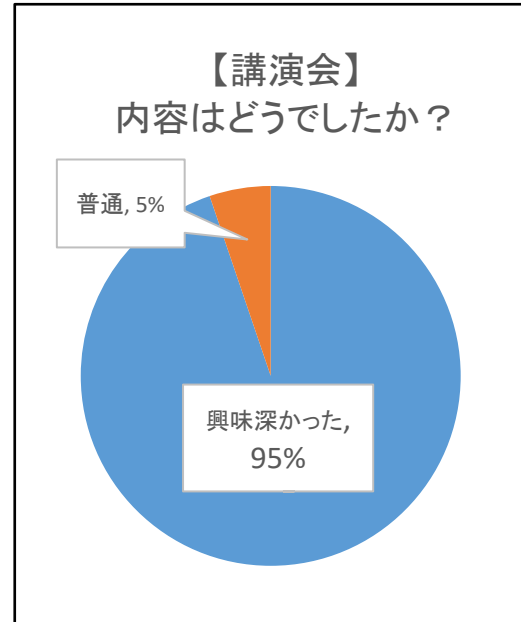
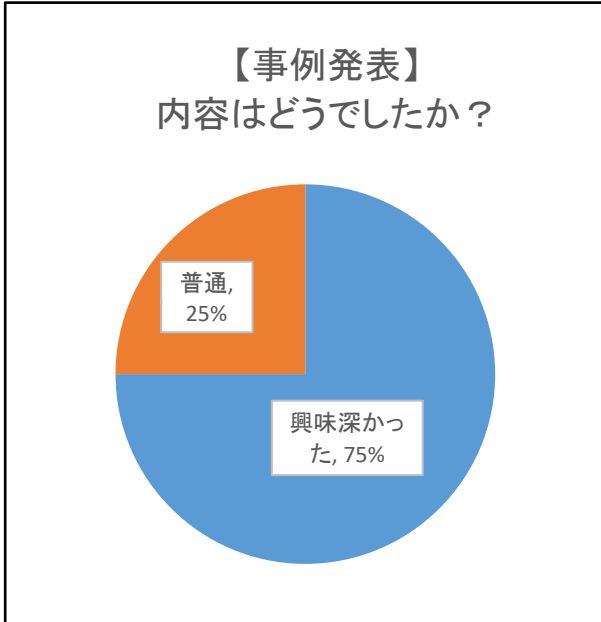


【Forms】市職員 アンケート 回答数96 回答率約60%

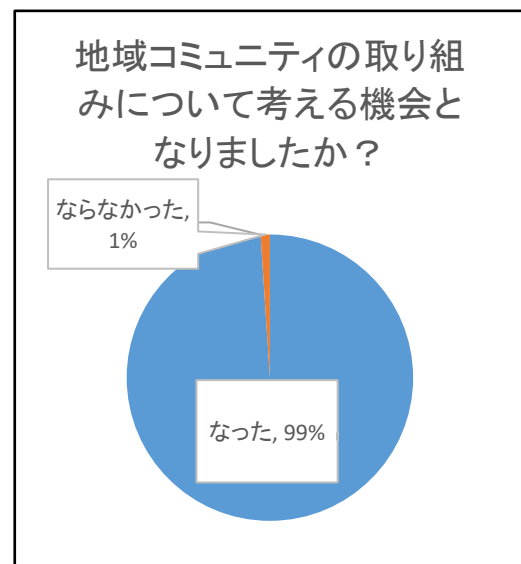
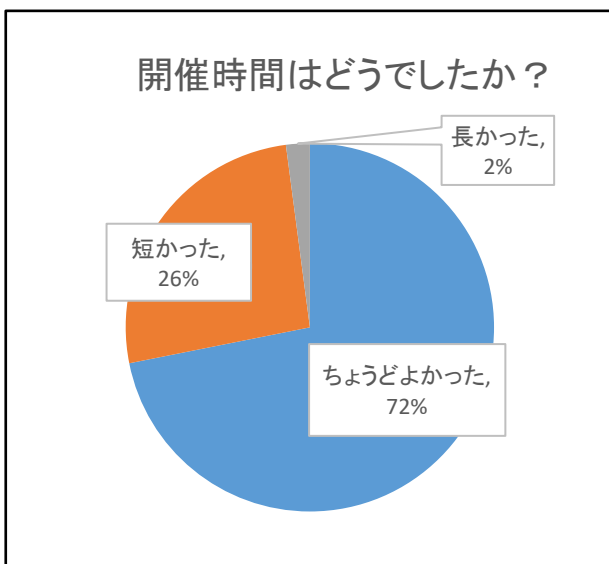
【事例発表】 内容はどうでしたか？	
興味深かった	72
普通	24
興味がなかった	0

【講演会】 内容はどうでしたか？	
興味深かった	91
普通	5
興味がなかった	0



開催時間はどうでしたか？	
ちょうどよかった	69
短かった	25
長かった	2

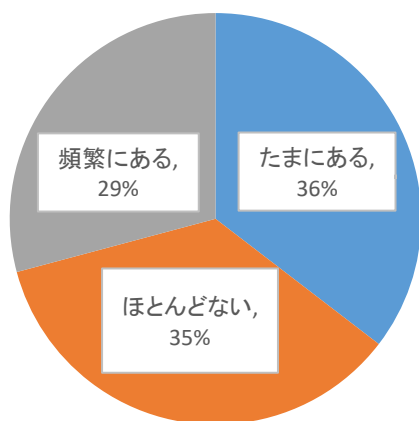
地域コミュニティの取り組みについて 考える機会となりましたか？	
なった	95
ならなかった	1



業務で町内会や地区自治協議会と関係する場面がありますか？

たまにある	34
ほとんどない	34
頻繁にある	28

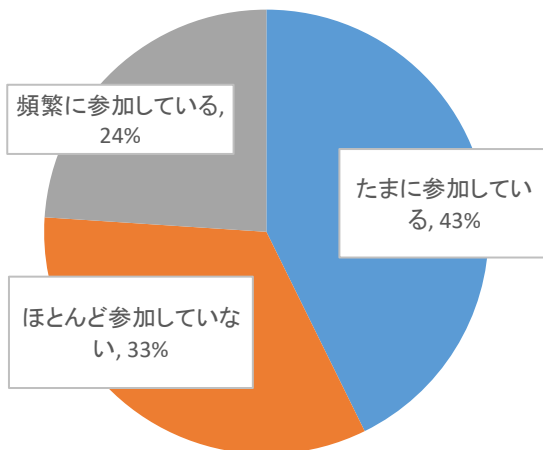
業務で町内会や地区自治協議会と関係する場面がありますか？



自分の地区の町内会や地区自治協議会の活動に参加されたことはありますか？

たまに参加している	41
ほとんど参加していない	32
頻繁に参加している	23

自分の地区の町内会や地区自治協議会の活動に参加されたことはありますか？



事例発表に関して、ご質問やご意見があればお書きください。

地域での取り組みの様子や地域で工夫されていることが、良く分かった。

公助、共助の実践に頭が下がる思いをした。自治協の方が地域に根差した活動をされていることに感動した。こういう取り組みの考え方が全市的に広がれば、住みよい佐世保市になるのでは、と思った。

他地域の事例も聞いてみたい。

講演会を聞くまでは頑張っていて素晴らしいと感じていた。しかし、講演会まで話を伺ったうえで、事例発表の前段階として、地区がどのような困難に直面していて、そのために事例のような活動を行ったという経緯まで教えていただきたいと思った。おそらく行政も他の自治協議会も、そのプロセスが今後の発展のために重要なのだと思う。今後は、そういった観点で、課題点と解決に係る協議、そして成果の流れを意識して発表していただきたいと思う。

山澄地区と吉井地区がどのような活動をしているか、詳しく知れてよかった。

特記事項なし

子どもを巻き込んだ吉井地区の取組は参考になりました。

自治協議会の取り組みも大事かとは思いますが、地区公民館・町内会単位の事例などもあれば真似がしやすいかと思いました。

山澄地区の事例は、マニュアルに縛られず避難者の方に寄り添った対応が必要であると感じ、吉井地区の事例は、大人だけでなく子供も巻き込んで一緒に考えていくのが重要ということで、どちらも大変興味深く勉強になりました。

山澄地区自治協議会の避難所運営の取り組みをお聞きして、市職員として身が引き締まる思いでした。吉井地区自治協議会の『がんば吉井』では、とても暖かい気持ちになり、こんなふうにして未来を担う子供たちが故郷を大好きになってくれたらいいなと思います。私も地域の子供たちを見守っていきたいと思いました。(今は登校時等会った時の挨拶しかできていませんが...)自治会活動にもできるだけ参加していきます。

避難所対応においても、自治協や地域の方々との関わりが深いことを知ることができました。

事例というだけあって実務レベルの話が聞けるのは有意義と感じる。特に今回の避難所の状況や後継者育成の話は、他の自治協の皆さんにとっても良い刺激になったのではないかと思う。

地域コミュニティ活動を活性化させるためのアプローチは地域で色々だと思った。

発表内容(時間)と比較してパワーポイントの資料数が多かったので、もう少し資料は減らしてもよかったように思います。説明中に頻繁にページをめくらないといけなかったのです。

まちづくりに尽力されている皆さんの貴重な話を聴かせていただきました。

両自治協とも事務局長が発表されており、事務局長の発案(機転)による取り組みが展開されているようだった。熱心な事務局長の存在が、自治協活動の礎になっていると感じた。

・「山澄自治協」の避難所対応について、日頃の備えが大事であることを改めて感じた。
・「吉井自治協」における人材確保や人材育成は、将来を見据えた取り組みであり、とても重要なモノと感じた

今回の講演を聞いて、人口急減社会を見据えた町内会活動のスリム化が必要になってくると思われますので、今後の事例発表は、町内会活動における集約化や事業削減のための工夫等についても発表していただければと思いました。

各地区の活動は参考になります。

<p>・避難所開設に関しては、もう少し防災担当局で実務(実状)にあった対策を取ってほしい。職員の動員も書面だけの通知で非常に不安との声を耳にする。</p> <p>・一部の大人(高齢)だけの運営でなく、そこに住む全ての年代の人達で作られている地域である。なかなか動きの鈍い大人より、子ども達を巻き込んでの活動は、新しい視点で将来的なことからも非常に良い取り組みと感じた。</p>
<p>少ない人数の中、改革、改善をしながら対応されている例や、次世代の子供たちの将来を見据えた活動があり、感銘をうけるとともに、私自身もそういったことを当たり前のようにしていかなければという反省になりました。</p>
<p>講師の話は時間が足りなかったようだ。もう少し聞いてみたかった。</p>
<p>地域の現状がわかってとても有意義だった。</p>
<p>佐世保市の町内会・地区自治協議会の発表もよいが、他市町村の活動が活発な町内会の発表をぜひお願いいたします。</p>
<p>協議会の中に大人だけでなく、中学生も参加させる取り組みが参考となった。</p>
<p>吉井地区、山澄地区の活動事例について、それぞれ苦勞されながらも活動されていることを知る良い機会でした。</p>
<p>ほかの地区の事例を聞き、様々な取り組みをされていることがわかりました。私もPTAの役員をしており、地域の方々と接する機会があります。私の地区の町内会も担い手不足が叫ばれており、町内会長もご高齢なので、どうか解決策を見いだせないか考えていきたいと思えます。</p>
<p>現場のご苦勞がわかりました。</p>
<p>山祇地区、吉井地区共に工夫した取り組みがなされていると感じた。</p>
<p>面白い取り組みもあった。もっと活発になると良いと思う。</p>
<p>地域の特性から対照的な2つの地域の活動事例でした。興味深かったのは吉井町の取り組みで、幅広い年齢層の参加と各部会の積極的な活動内容がうかがえました。地域コミュニティの向上は目標ではなく、防災やエコツーリズム、魅力発信などの取り組みによるもので結果がついてきたという感じで、ぜひ、取り組みを近隣の地域にも広がるとさらに魅力が増すと思いました。</p>
<p>市内自治協だけではなく、他都市の事例の発表もあったほうが良いと思いました。</p>
<p>避難所の運営に対する自治協議会の関わり方の一つの事例として参考になった。また、自治協議会のあり方等について若い世代への継承という意味での取り組みも面白いものであった。</p>
<p>山澄地区も吉井地区も地域住民のためにかんばっておられ、市職員としても市民としても頭が下がる思いでした。</p>

講演会に関して、ご質問やご意見があればお書きください。

全国の事例を多くお持ちの印象でしたので、もっといろいろな事例を紹介いただきたかった。(会の時間を長くして欲しかった)

改めて、人口減少が与える影響を知らされ愕然とした。併せて、地域のなり手がいない中で、従来通りの行事をするのではなく、無理をしないという発想の転換が重要と感じた。

各種活動において、「無理せず、出来るときに、出来る範囲で」ということを念頭に置いていましたが、講話で間違いではなかったことを確認できました。全般、とても入る講話でした。

内容はとても興味深くとても参考になりました。
ただ時間が非常に短かったため、もっと講演時間が長くあってあればよかったと思います。
(事例発表はなくして、講演会単独でもよかった)

有意義でとても興味深い内容だった。

特記事項なし

時間が限られていた中で、質問時間を確保しながら上手に講師が講演されていたので参考になりました。ありがとうございました。

「会議」ではなく「話し合い」をすることが大事。このワードは刺さりました。今まで地域の会議など参加してなにを決めてるのか？なんの意味があるのか？と思う時もありました。主催者側は意図していないかもしれませんが集まって顔を合わせることもすごく大事なことだなと思いましたし、月一の定例会などでも今日は特に何も無いけどなんかお困りごとはないですか？と聞くだけでも話し合いになるんじゃないかと思いました。

事例をもっと詳しく聞きたかった

自分が加入している町内会への関わり方の勉強になった。

まず何が起きているか(人口の急減、それに伴う担い手不足等)をしっかり認識し、それに応じて町内会の在り方も変化していかないと、今後町内会が持たないと感じました。その為には、老若男女様々な意見を自由に出し合う雰囲気が必要で、その意見を基に新しい在り方を構築していく必要があると思います。私が居住している地区の町内会も、ここ数十年で役員の高齢化が急激に進み、従来そのままでは今後存続が危ういと感じています。

櫻井教授の講演は、地域づくりだけでなく業務にも通じるものだと思いますので、意識して取り組みたいです。時間が足りなかったようで残念でした。もう少し話をお聞きしたかったです。

講師の方が実際に携わってきた地域の話し合いの方法の実例などを詳しく聞きたかったです。

実にリアルな講演で、忌憚のないぶっちゃけ話が聞けたのではないかと。ただ、人口減少や担い手不足について悲観的な印象があり、事例として頑張っている自治協さんにとっては話の腰を折られた感じになっていないかが気になる。講演自体の時間配分として後半というべき「今後」の話をもっと聞けたら良かったと感じた。

公演の内容は非常に面白かったが、時間がやや短いように感じた。
次回は、公演を主体としたシンポジウムであればと思う。

現実を踏まえた良い講演だったと思います。

内容は面白かったです。もう少し時間があれば、事例を交えた講演にできたように思うので、そこが残念でした。

もう少し話を聴ける時間があつたらと思いました。また講演会などあれば聴きたいと思います。

改めて、高齢化・人口減少が進む社会において、地域づくりをどのように継続させていけばよいのか考える機会となった。

・桜井先生のお話は、理論にとどまらず、日頃から実践されている「地域コミュニティづくり」における課題や必要なモノ、やらなければならない最低限の活動が、地域コミュニティの持続に繋がるモノだと、痛感した。今後の取り組みで再考させられるところが多かった。

次回も地域づくり等を俯瞰でき、なおかつ地域活動にも詳しい方の講演を期待しています。

<p>どこでも高齢化と人口減少は進んでいますが、島においてはもっと深刻に高齢化と人口減少が進んでいます。地域の課題解決方法を知りたいと思いました。</p>
<p>色々な視点からの新たな取り組み方が提示され、自分の住む地域に限らず、周りの地域や業種を巻き込んで活動ができるなど発見のある講演でした。仕事と同じで従来のやり方では、パンクしてしまうので取捨選択して本当に必要な取り組みのスリム化を考える時期なのかもと思いました。時間的に話し(聴き)足りないことがありもう少し時間があってもよかったかなと感じました。</p>
<p>講師の話が人口減少という内容に触れていたが、自治会以外にも関連する大きなテーマと感じました。これから業務を行っていくうえで、念頭におく事柄と思いました。</p>
<p>人口減を具体的に示していただき、危機感を感じました。先生のフィールドワークについて、感銘を受け、様々な協同がこれから必要となること、いろんなアイデアをどんどん採用していくことが大切だと思いました。もっと長く聞いていたいと思いました。先生の著書なども読みたいと思います。</p>
<p>話がわかり易く明確で、とても良かった。</p>
<p>面白く・経験や知識豊富な講師の先生だったので、もっと話を聞きたかったです。</p>
<p>講演の内容でもありましたようこの地区でも高齢化や役員不足、地域活動をしない方等のあるものだと思っています。 課題とは問題だけではなく、今後に残すものや必要なもの等をどうするのかと考え方もあり得るのだと思ひ、また、役員のスリム化や他の地域・企業等との協力等も必要と今後の地域活動に参加するうえで大変参考となりました。</p>
<p>私の自治会でも、高齢者が増えている状況でも老人会が解散され、また、子供の数も少なくなっている状況から子供会の存続も危ぶまれている状況で地域課題にどう解決していくか難しい問題だと自治会の役員をしますので同感し解決策の一つのヒントをもらったと思います。</p>
<p>地区自治協議会の加入促進の中で、役員と活動担当を分けることでハードルが低くなり、参加しやすくなるとの話が印象に残りました。</p>
<p>ご講演を聞いていてとてもわかりやすい、説得力のある内容でした。私が地域の力になれるかわかりませんが、どうか地域づくりに貢献したいと思います。</p>
<p>人口減少に伴う業務の効率化については非常に参考になりました。</p>
<p>頭の中でぼんやりと考えていたことが講師の方の説明により整理された様に感じました。業務上町内会にお願いすることもあります、その際は内容等についてよく検討しお願いする様にしたいと考えました。</p>
<p>櫻井講師のお話をもっと聞いてみたいと思いました。「意見は紙に書く」がとても良いと思いました。目から鱗の内容であった。もう少し詳しく聴きたかった。(現場を知る経験豊かで優秀な講師だったのでもったいなかった)</p>
<p>興味深い内容でしたが、時間が足りずに内容が短縮されたのは残念でした。</p>
<p>密度の濃い講演で、時間が短く感じられた。 オンラインでなくリアル開催というのが、お互い空気感が感じられて良かった。</p>
<p>興味深かった。これからの取り組みの方向性に一つの提案をしていただいたと思う。</p>
<p>地域コミュニティのあり方について非常に興味深い話だった。人口減少は様々なところで影響が想定される。ボランティア団体や学校・防災組織など様々な団体でも組織のあり方の検討が必要と感じ、また連携する必要性を感じた。</p>
<p>ボランティアや町内会への参加姿勢を考えるきっかけとなった。</p>

会場で質問をしたかったことを記載します。

地域コミュニティを向上するには互いの顔が分かっていることという、簡単なようで難しい重要なポイントをご教示いただきましたが、町内人口の少なく、同じ産業(農業や林業など一次産業)従事者であるローカルな地域では、比較的簡単ですが、市街地のように年齢や職業が様々で外国人など人種も多様、生活スタイルも多様な地域になると、顔を合わせる機会がないため難しいこととなります。マンションやアパートの居住者になると、住人同士が通路やエレベーターで遭遇しないように配慮しているということもあり、コミュニティよりもプライバシーを重視しているようです。このような場合、コミュニティ向上の対策としてどのようなことがあるでしょうか。

地域づくりに関する講演はなかなか無いと思いますので、もう少し時間を設けて欲しいと思いました。

人口減少社会の町内会のあり方等について事例を交えながら話をされたが、とても参考になるものでした。自分の町内会でもいずれ問題となるものなので、機会を捉えて話ができればと思いました。

超高齢化・人口急減していくなかで、地域課題(住民)など個人や世帯などが抱える複雑化・複合化した事例に対しても分野を横断し、連携・協働していく必要性を共有する機会になったと思います。今後重層的支援体制を構築していくその先には地域共生社会の実現と持続可能な地域づくりがあると信じ、まさにチームで取り組んでいきたいと実感いたしました。

副市長がおっしゃたように「目から鱗」の内容でした。10年位前に自分が子ども会代表をした時の苦勞を思い出しました。もう少し時間を取っていただいで、いろいろな自治会の事例をきいてみたかったです。

シンポジウム全体に関するご意見やご感想があればお書きください。

町内会の方々の参加も検討しても良いのではないのでしょうか。

市職員に自治協の取り組みや他都市の状況を知ってもらったいい機会になったことはよかったと思う。

市職員の参加が多く見受けられ、地域形成において市民との関わり方や取組姿勢を改めて考える機会になったと思います。

非常に興味深く、地域コミュニティの本質である地域課題と解決について考える機会となった。長らく研究されている先生の考えなので、全くの間違ひではないだろうが、各地域で課題の傾向や解決に対するハードルなどが複雑な中で、一つ大きな道筋(ヒント)にはなりえると思う。

興味深い内容でした。公演時間をもう少し長くてもよいかと感じました。

今後ますます人口減少になっていく中で、いかにして町内会や自治協議会を継続していかねばならないか、考えていかねばならないと感じた。

涼しい時期がいいのでは

様々な部署でいろいろな課題がある中、コミュニケーションの希薄化は様々な問題の根源にあるものだと私は思っているのでこのような勉強をさせていただく場は本当にありがたかったです。だからこそ市の職員だから9列目以降に座ってくれというのが納得いきませんでした。

再度、講演会を聴きたいと思った。

町内会は地域に不可欠なものです。まずその重要性及び高齢化等社会情勢の急変による課題等を、多くの方が認識する必要があると思いました。講演の中で、「約50年度には4,000万人程人口が減少する。九州、四国、中国地方の人口よりも多い」という話があり改めて衝撃を受けましたが、まず一人一人が危機感を持ったうえで、負担にならない方法で地域の繋がりを持続していく方法をみんなで構築していく必要があると思います。具体的な方法等は難しく今は答えを持ちませんが、しっかりと認識して地道に考えることから始め、周囲に伝えていきたいと思いました。

素晴らしい自治協議会の活動と櫻井教授の講演を聞かせていただき、ありがとうございました。有意義なシンポジウムだったので、もっと多くの市民の方に参加してもえたらいいなと思います。運営お疲れ様でした。ありがとうございました。

庁内で参加者を募集する際、発表する自治協議会・発表内容を周知した方が、関係する部局や業務に携わる職員の参加に繋がり、地域側の取り組みや思いを知る機会になるのではと思いました。

全体の時間というより講演の時間が個人的には短く中途半端な感じが否めないが、自治協や動員で集まった皆さんにとっては2時間が妥当だろうと思う。

今回のシンポジウムは、事例も講演も現実的な話をされており、実に有意義なものでした。

事例発表よりも専門の先生の話をもっと充実した方が地域の皆さんが得るものが多いように思われます。

今後の業務にも生かせる考え方が聞けて大変参考になりました。

・地域コミュニティの継続のため、何をどのように残して継続していくかは、一部の地域だけではなくどこもが抱えている。また「集団」よりも「個」を優先する風潮の中で、「こども会」、「老人会」、「婦人会」など徐々に解散しており、高齢化や人口減少のなか、共生していくために先々を見据えた地域づくりに力を入れる必要があるものと改めて感じた。

自分の認識を変えることができる良い機会でした。

今回は、事例発表の時間を少し短くして、講演にもっと時間を割いていただきたかったと思いました。

講演会の時間が短かったのが残念ですが、とても参考になったシンポジウムでした。

せっかくなので出席者以外の方にも知ってほしい。少しでも気にして考える機会になればと思います。

地域コミュニティについて考えるきっかけとなりました。地区自治協議会の方にとっても非常に有意義な講演だったと思います。

市の職員は居眠りなど厳禁で参加してほしい。恥ずかしかった。

特になし
人任せにしていた町内会の活動にも関わっていきたくと思えるきっかけとなりました。
特にありません。 運営等お疲れ様でした。
諸事情もあることと思いますが、遠方より来られた櫻井先生の講演をもっと時間を取られ、拝見したいと思います。今後、同様な機会がありましたら、時間的な配慮は必要かと存じます。
とても興味深い内容でしたので、可能であれば櫻井教授の講演を再度聞きたいです。さらに講演時間を長めにさせていただきたいです。
開催時間についてはちょうどよかったと思うが、講演会については興味深かったのもう少し時間をかけて聞いてみたかったと感じました。
もっと多くの方に聞いていただきたいと思いました。 どうすれば聞く気持ちになってもらえるのか、開催時間、テーマ、場所、ターゲット等、マーケティング方法を知りたいと思いました。
講師の方が、時間が短そうにされていました。
会場の音響が聞き取りにくい場面があった(演者の声が聞き取りにくい場面があった)
せっかく講師を招聘したのであれば、2h話をさせた方が良かったのでは？
事例発表を踏まえての講演という流れが良かった。
市から自治協等への依頼が多く、庁内連携が必要。
櫻井教授の事例の模擬実践が経験できるとより深まって面白いと思いました。
事例発表は、自治協運営業務等ご多忙な中、発表の準備等をされたことと推察し、感服いたしました。 講演会は、担当業務推進のヒントが多くあり、参考にさせていただきます。 ありがとうございます。
地域課題に取り組んだ経験があり、今回のシンポジウムを非常に有意義に活用するつもりでしたので、時間的にグループ討議とまではいかなくても、もう少し質疑応答の時間を設けてほしかったです。今後は座学的な講演会ではなくグループディスカッションを取り入れ、具体的な内容で取り組みの推進を図っていただけると嬉しいです。
地区自治協議会・町内会関係者の参加が少なかったような感じがしました。自治協議会役員だけではなく、町内会からの参加を増やすのであれば、開催曜日や時間の考慮も必要かもですね。特に今回の講演内容であれば、たくさんの町内会関係者に聞いてほしかったですね。
こうしたシンポジウムもコミュニティ・協働推進課だけでなく福祉分野での地域福祉推進室など部局横断的に取り組んではいかがでしょうか？(地域福祉推進室・藤田)
とても有意義なシンポジウムでした。参加して貴重なお話を聞きことができよかったです。自治会や行政関係者以外の一般の若い方の参加が多ければよいなと思いました。